

仙台商工会議所ってこんなトコロ



本コーナーでは、仙台商工会議所をより多くの方にご利用いただくため、当所の事業活動をご紹介します。

第3回 商工会議所は会員企業の声を礎に 地域経済の活性化を図っています

商工会議所の事業は誰がどうやって進めているの？

商工会議所は会員企業の声を基に各種事業を行っています。

しかし、仙台商工会議所の会員数は7600以上。年間を通して会員訪問等を行っています。一度に全会員の声をまとめるのはなかなか困難です。そこで、会員の皆さんの代表による集まりを定期的に持ちながら、地域商工業者の声を集約しています。

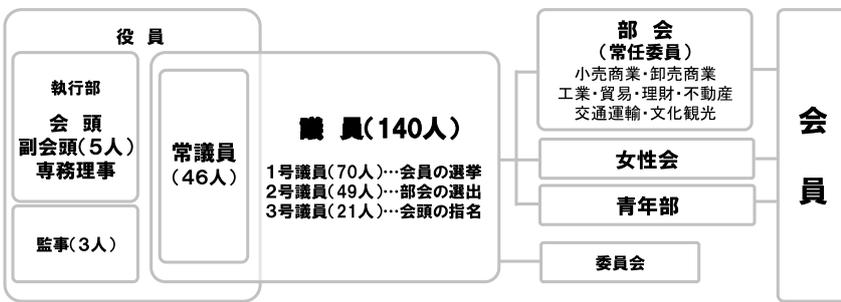
そのひとつが「議員」です。「議員」は、3年に1度、会員の選挙などにより選出されるもので(25年度は議員改選の年に当たります)、その議員によって、年5回、議員総会を開催しています。このほか、議員の中から選出される「常議員」で常議員会という役員会を毎月開催し(1・8月除く)、さらに、会頭・副会頭・専務理事で構成される執行部によって商工会議所の事業方針が決められています。

また、会員が必ず所属する全部で8業種に分かれた「部会」では、「常任委員会」という役員会に加え、年に2〜3回程度、全部会員対象の交流会・講演会を開いています。

女性経営者による「女性会」、若手経済人による「青年部」では、随時、意見交換などの場を設け、経営上の問題解決を図ったり、地域活性化に向けた事業を行っています。

ます。

冒頭、会員の皆さんの代表による集まりで商工業者の声を集約していること述べましたが、商工会議所では、こうして、「役員・議員」による集まり以外でも、さまざまな場を通じて、広く会員企業の皆さんの声を反映しながら事業を展開しています。



平成25年度 中小企業会計啓発・普及セミナーのご案内

受講者募集

“会計を経営に活かす”
～正しい経営判断を行うために～

◎企業経営を(独法)中小企業基盤整備機構は全面的にサポートします◎

セミナーのねらい 中小企業の経営環境は依然厳しい状況にあります。この難局を乗り切るためには、「中小企業会計に関する基本要領」を活用した「信用力ある決算書」を武器に「経営分析力」「資金調達力」「受注開拓力」を強化することです。これをベースに、特に本セミナーでは、「中小企業会計」に則った決算書を作成することの意義、財務情報の経営活動への活用方法などに理解を深めることにより、自社の経営状況を的確に把握し、金融機関、取引先等からの資金調達力の強化、更には受注拡大への切っ掛けをつかんで頂くこととしております。

◎中小機構が作成したオリジナルのテキストを使用します◎

内容 [基本編] ●中小企業要領を活用すると、どのように企業にプラスになるか ●財務会計の構造を知り資金を増やす
[応用編] ●経営計画・資金計画策定の重要性 ●売上予算の立て方 ●税法改正のポイント

◎決算書が手に取るように理解できるようになります◎

講師紹介 一般社団法人 日本経営士会 東北支部 会員 経営士 財務部会所属 庄司芳昭氏

共催 一般社団法人 日本経営士会 東北支部・独立行政法人中小企業基盤整備機構

後援 仙台商工会議所

開催概要

- 受講対象** 中小企業経営者、管理者、後継者、財務担当者等
- 開催日時** 平成25年7月20日(土) 13時～16時
- 会場** 仙台市青葉区上杉1-6-10 北辰ビル4F アイムワンセミナー室 TEL:022-722-3855
- 定員** 30名限定 尚定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 費用** 無料 (教材費を含めて無料です)
- 申込方法** 受講申込はFAXにて7月12日(金)迄お申し込み下さい。
- 申込先** (一社)日本経営士会東北支部 電話:080-1821-5015 FAX:022-308-5159

FAX:022-308-5159 (この頁をコピーの上で送信してください)

受講申込書

◎貴重な3時間でしょうか兎に角ご参加下さい◎

平成25年 月 日

企業所在地	〒	フリガナ		
	TEL () ()	FAX () ()	企業名	
フリガナ			代表者名	
受講者名			役職	
			業種	要取扱品目

◎当該情報は、当セミナー実施機関である中小機構に提出しますが、記載いただいた個人情報は、今後、中小機構が行う諸事業の資料送付、情報提供やアンケート調査等に利用させていただく場合があります。